



来たぜこの男、コバちゃん満面の笑みでベー王に

小学生はダイゴ、女流はあかねちゃんが初優勝！キイチ君は四歳児

NIBにも世代交代の時がやってきたのか。ベテラン勢を尻目に新鋭が続々と名乗りを挙げる。情け容赦ない戦乱の気運が高まってきた。薄日射す板橋平和公園で2月13日(日)第五期ベー王戦に若き精鋭が群がった。

まずは名人戦2月場所から。イッサ望月の勢いが止まらない。この日も12点獲得しトップを堅持する。2位に上がった松ちゃん、不戦勝による6点が大きい。3位のMrs.高橋は勝点19ながらも平均ではイッサを上回りトップを伺う勢いだ。小学生ではトキヤが19点でトップはさすが。ツッチーとグッチが15点で2位だが、残り対戦数でツッチーがわずかにリードする。スタートが肝心だから、置いてきぼりにならないように行こうぞ。

伝統の一戦ベー王戦。第二期小学生ベー王、黒田雄介君も顔を見せてくれた。予選1位通過はRYO加藤、篠ケン、ヒロナオ、釣人、水村、ヒロシ、三枝、Mアキラの8名。新鋭の名がずらりと並ぶ。新鮮ーン！それにひきかえ予選落ちにはハルク、ミスター、トシ田口、ミセス、イクヤ、兼田など、重鎮がそろって討ち死にだあ。世の無常まさに極まれり。女流ではあかねちゃんがただ一人決勝リーグへ進出し女流王を獲得。そんな中ひとときわ新鮮だったのが、キイチ君だ。4歳とは思えない落ち着き、堂々たる対戦態度、すでに勝負士の風貌が漂っているから不思議だ。しかもダイゴをすっ飛ばすデビューとは楽しみだなあ。続く決勝リーグ1位抜けは釣人、トキヤ、コバちゃん、Mアキラの4人。ナベ、グッチ、ツッチー、トモ、残念ながら決勝トーナメント進出ならず。次回を目指せよー。

迎えた決勝T。好調イッサはトキヤをしりぞけるものの、六角渡部を蹴散らした釣人今村の前に涙を飲む。一方、ダイゴはMアキラをいなし小学生ベー王を獲得したが、ラッキー相手に



あかねちゃん、コバちゃん、ダイゴ おめでとう！



シリーズ 田口コレクション 第15



昨年消えてしまった近鉄パファローズ。
近鉄はボロ球団だったが、
それを変えたのが西本監督。
ベーの書体が違うのがわかるかな。

辛くも勝ち残ったコバちゃんには敵わなかった。そして釣人今村対コバちゃんの決勝3番勝負。芯がとれた両者のベーはピタリと止まりリキ戦に。しかし昨年の干支王戦でリキ負けした教訓を活かしたコバに軍配があがりまず一勝。ここで仕掛けるしかなくなった釣人今村が果敢に攻め、1対1の五分に持ち込む。ヒモを巻く二人の指が緊張に震える。3番勝負、釣人ベーがコバベーをたたく。しかしこれを残したコバベーが六甲下ろしで釣人ベーのケツをはじく。決まった、これが頂点を極めた者だけが得られる感激の瞬間だ。「本当にうれしい」コバちゃんの声が拍手の中を、笑顔のをせて公園の木立をすり抜けた。